

長門支部事業報告

支部長 福田真由美

活動目標	1)地域における健康・療養支援体制の強化 2)看護協会支部活動を通じて会員相互の親睦や会員増加を推進する
評価と今後の課題	地域活動、研修を通じて健康増進の普及、人材育成に取り組むことができた。 看護協会を通じて他機関の看護職との親睦の機会を持つことが今後の課題
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)看護教育に関する事業 (1)一般教育研修 R8.3.19「皮膚トラブルを防ぐために明日からできること」 参加者50人 (2)WEB研修R7.7.25 災害時の医療と看護(管理者編)参加者180人 2)学会等学術振興に関する事業 (1)支部看護研究指導①R7.6.26 ②R7.10.3 (2)看護研究発表会 R8.2.26 参加者94人
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 県研修会参加勧奨 2)看護管理者会議 長門市内の病院・施設・行政の看護管理者会議 R8.2.17
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」及び「看護の心」、看護の日・看護週間で施設毎に実施 2)まちの保健室5回 3)国際助産師の日事業：「助産師まつり」 R7.10.11 参加者100人 4)進路相談：一日看護体験、職場体験時に実施1回 参加者12人 5)在宅療養支援のための看護職連携推進研修事業 検討会①R7.8.27 ②R8.2.17 研修会R8.1.15「身寄りのない高齢者の支援について」参加者34人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)表彰候補者の推薦
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)支部活動の充実 (1)地域会議への出席 12回 (2)看護学校入学式・卒業式臨席 2回 2)支部集会R7.7.17会場：長門市地域医療連携支援センター 2階研修室 3)支部役員会： ①R7.4.30 ②R7.7.17 4)支部委員会 (1)職能委員会 (2)教育委員会 (3)推薦委員会 (4)選挙管理委員会 5)広報活動 (1)県協会報「きらめき」投稿 (2)支部広報誌「ふれあい」の作成 年1回発行